

和水町行政懇談会

参加された方からの記述意見

- ①参加者が少ないので、区長や団体への参加要請が必要ではないか。しかし、意見も多く有意義であった。
- ②参加者が少ない。旧町単位の開催でよい。
- ③行政主催ではなく、地域が主催して行政を呼ぶ方法を考えてはどうか。
- ④住民と行政の意思疎通を図る場を多くして、交流を深めてどうか。
- ⑤基本構想の概要は、他の自治体と比べて特徴が見られない。町の特徴を活かしたまちづくりが必要だと思う。
- ⑥施政方針はよく理解できました。次年度も実施して欲しい。
- ⑦若者が集える場所を作り、将来を担う者同士の交流の場を作ってはどうか。
- ⑧学校統合は子ども達を中心に据えて検討して欲しい。
- ⑨南小は早期に中央小との統合を進めて欲しい。送迎バスがなくても徒歩通学は可能だと思う。
- ⑩町の発展には道路、特に県道の整備充実が必要である。
- ⑪若夫婦が定住するような団地を作ったらどうか。
- ⑫住宅地の安価な提供は魅力があるのではないかな。
- ⑬保健医療福祉に関しては、他の町に比べて恵まれていると思う。
- ⑭文化面の人材発掘（特に高齢者）をして欲しい。
- ⑮意見が行政批判でいやな雰囲気だった。

今回の行政懇談会では、昨年度実施した旧町単位にかわり、少しでも町民

の皆様のご意見・ご提案をいただくため、小学校単位での開催となりました。

この行政懇談会でのご意見・ご提案を真摯に受け止め、これからの行政運営にいかしていきたいと思えます。ありがとうございます。

～質問の多かった小学校の統合問題について～

■経過と今後の進め方

町内に7つの小学校がありますが、現在、菊水南小学校は児童数が少なく、なつて2・3年生と4・5年生が複式学級の編成になっています。このままいけば、今後菊水東小学校、菊水西小学校も平成21年度から複式学級となります。三加和地区においては、緑小学校は平成23年度から、神尾小学校は平成24年度から2・3年生の複式学級となります。小さな学校のよさもありますが、ある程度の集団の中で子どもたちが成長し合うことも大切です。

また、学校の建築年数なども考慮に入れて、学校の統合問題を検討する時期が来ています。これまでに、小学校ごとに6名の検討委員（校区区長、議員代表、小中学校PTA、学校評議員、校長先生で構成）に現状を報告して意見を聞いてきました。今年度は「学校規模等適正化審議会」で検討を重ねて、学校統合に関する答申を教育委員会にしていたことにしています。審議会は学識経験者（大学の先生など）、議会代表、区長代表、幼保小中保護者代表、行政、学校代表など18名の委員で構成されています。今後、先に示した検討委員会や各校区の説明会などももたれる予定です。変化の激しいこれからの社会で生きていく力を子どもが身につけるためにどのような学校がいいのか、審議会に皆さんの意見を生かしてください。

行政懇談会参加者数

校 区	町民	町議会議員	町職員	計
中 央 校 区	16	5	33	54
南 校 区	24	5	11	40
東 校 区	10	4	9	23
西 校 区	31	3	12	46
緑 校 区	19	3	18	40
春 富 校 区	15	4	16	35
神 尾 校 区	40	4	19	63
菊 水 地 域 計	81	17	65	163
三加和地域計	74	11	53	138
合 計	155	28	118	301
合 計（前回）				192

まちの話題

①2連覇達成！

第62回玉名郡民体育祭（陸上競技）

5月20日（日）、第62回玉名郡民体育祭陸上競技が和水町総合グラウンドで開催され、本町からも多くの選手が出場し健闘しました。

和水町は、男子・女子の部ともに優勝と素晴らしい成績をおさめ、見事大会連覇をかざることができました。



▲和水町選手団入場

今回は陸上競技が行われましたが、格技・球技・水泳については7月15日玉名郡各地域で行われます。

（主な成績は次のとおりです）
敬称略

1位

（女子の部）

- ・100M 34才以下 大山三保
- ・200M 35才～49才 米田加奈美
- ・走高跳 34才以下 諸岡 薫
- ・砲丸投げ 34才以下 松村亜莉紗
- ・砲丸投げ 35才～49才 齊土真紀
- ・円盤投げ 34才以下 松村亜莉紗

（男子の部）

- ・100M 40代 上原真二
- ・100M 50代 木村 勇
- ・3000M 30代 松田光彦
- ・3000M 60代 坂井征孝
- ・走高跳 29才以下 石川秀幸
- ・三段跳 29才以下 豆塚宣男
- ・走幅跳 30代 丸橋 久
- ・砲丸投げ 29才以下 坂口武士
- ・砲丸投げ 30代 荒尾寿文
- ・砲丸投げ 60代 平 大和
- ・円盤投げ 50代 高木隆知

②人生まだまだ元気！

和水町老人大学開講式

5月16日（水）、平成19年度老人大学開講式が三加和温泉ふれあいの森あばかん家で行われました。

会が開催され、受講生は熱心に坂梨町長の話を聞いていました。

老人大学は、町内の高齢者が生きがいのある充実した生活を送っていたることを目的に行われているものです。

当日は、受講生200名程の参加があり、実施要項や学習心得、平成19年度の学習計画について説明がありました。

開講式終了後は、さっそく第1回目の学習



▲坂梨町長の講演

